

# 「かわにしミライ会議」を 始める前に・・・



この資料を見ていただき ありがとうございます！

まず最初に、「なぜ、このような会を開いたのか？」  
その理由や思いについて、少しご説明します



# 目次

総合計画、まちづくりとは？	1～
これまでのまちづくりの「反省点」	3～
★ 新しい総合計画のキーワードは、「みんなで」	8
総合計画に関する主なスケジュール	9～
川西市って、こんなまち	12
人口のシミュレーションと、そこから見えること	13～
★ これからのまちづくりで大切にしたい、4つの基本姿勢	15
かわにしミライ会議でやること	16～
最後に	18



まず…総合計画って何？

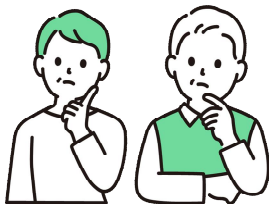


何かマジメな響き…  
難しそ～

総合計画とは、これからの川西の方向性を定め、  
長期的・計画的にまちづくりを進めるための  
大きな指針です



それに…  
私の生活と関係あるのかな？



まちづくりって施設を建てたり  
工事するイメージやけどなあ…

昔の総合計画は、「市役所＝行政」が  
主体となり、まちづくりの考え方などを  
決めていました

でも…



そもそも「まち」とは、そこに住む人の暮らしで形づくられるもの。

なので、総合計画で示す「まちづくり」は、大きな施設を建てたり、道路を造ったりする、いわゆる「ハコモノ」や「インフラ」とは限りません



例えば、あなた自身が笑顔で暮らせること——  
それも、川西というまちを形づくる大切なものです

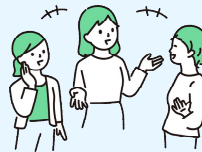


孫が育つ環境、認知症でひとり暮らしをしているご近所さんの見守り、身近な公園の使い方など…日常を振り返り、いろいろな生活のミライを考えてみてください



そして、みんなが笑顔で暮らせるために大切にしたいことや、そのための方法を話し合い、実現に向けてみんなで取り組む…

それが、総合計画で示す「まちづくり」の考え方です



- ただ…これまでの総合計画では、市民の皆さんに広く関わってもらえる取組みについて、十分にご案内できていませんでした。

例えば…

今まで「まちづくり」に関わったことのない人にとっては、いろいろな取組みに参加しづらい雰囲気があった

仕事やその他の理由で、そもそも「話し合いの場」に行けない人たちがいた



- また、計画をつくった後に「めざす未来像」の実現に向け、市民の皆さんにプレーヤーとして関わってもらえる機会も不十分でした。

例えば…

総合計画？まちづくり？自分に関係あると言われても、難しそうなお説明ばかりでやる気をなくす…

「まちづくり」と聞いても何をしたいかわからないし、漠然と「大変そう」なイメージ。仕事で忙しいし、私はパスかな…



そこで、

これまでの反省を踏まえ、  
「まちづくり＝難しそう」  
というイメージを変えたい！

…と、私たちは考えました



## 例えば…

- **先着順や立候補制ではなく、無作為（ランダム）に案内を送るなどし、慣れない人でも発言しやすい雰囲気をつくる**
- 会場に来られない人でも、その様子を知ったり、意見を気軽に伝えられる場が用意されている
- 難しい用語をあまり使わず、わかりやすい説明を心がける
- 意見を言って「終わり」、計画をつくって「終わり」ではなく、「できる範囲で」取り組めるような仕組みを一緒に考える

「かわにしミライ会議」では、市内2,000名の方を無作為にえらび、案内をお送りしました！



カードを使うなど、気軽に参加できるプログラムです

令和4年の夏に行った「市長と語る かわにし Meeting」では、多くの方に来てもらえるよう市内の14地区で実施！  
手話通訳やライブ中継もありました

かわにしMeetingでは「発言者1分ルール」を市長を含む皆さんが守り、たくさんの方がお話ししてくれました

発言後にはみんなで拍手！赤ちゃんが参加してくれた日もあり、どの会場も和やかな雰囲気でした

●先着順や立候補制ではなく、無作為（ランダム）に案内を送るなどし、慣れない人が発言しやすい雰囲気をつくる

●会場に来られない人でも、その様子を知ったり、意見を気軽に伝えられる場が用意されている

●難しい用語をあまり使わず、わかりやすい説明を心がける

●意見を言って「終わり」、計画をつくって「終わり」ではなく、その後もミライのために「みんなで」「できる範囲で」取り組めるような仕組みを一緒に考える

決まった日時では都合が悪い、会場まで行けない、人前で話すのが難しい…

そんな方たちの声も、川西のまちづくりには必要です！



そこで、まちづくりの情報を見たり、市民同士で意見交換ができるWEBサイトを開設！

川西市では初の試みです！

検索のキーワードは「my groove<sup>マイグルーヴ</sup>かわにし」！

家族やご近所さんに、ぜひ口コミお願いします

- 先着順や立候補制ではなく、無作為（ランダム）に案内を送るなどし、慣れない人が発言しやすい雰囲気をつくる
- 会場に来られない人でも、その様子を知ったり、意見を 気軽に伝えられる場が用意されている
- 難しい用語をあまり使わず、わかりやすい説明を心がける**
- 意見を言って「終わり」、計画をつくって「終わり」ではなく、その後もミライのために「みんなで」「できる範囲で」取り組めるような仕組みを一緒に考える

まちづくりって、みんなが笑顔で暮らせるためのミライをみんなで考え、一緒に取り組むことなんだね！



まちづくり＝真面目で難しい（面倒そうな）話なのかとっていたけど、もっと気軽に、たのしい雰囲気でも考えてもいいんだね！



- 先着順や立候補制ではなく、無作為（ランダム）に案内を送るなどし、慣れない人が発言しやすい雰囲気をつくる
- 会場に来られない人でも、その様子を知ったり、意見を気軽に伝えられる場が用意されている
- 難しい用語をあまり使わず、わかりやすい説明を心がける
- 意見を言って「終わり」、計画をつくって「終わり」ではなく、その後もミライのために「みんなで」「できる範囲で」取り組めるような仕組みを、一緒に考える

身近な例では、まちづくりに  
関する情報を知ったり、  
ここでの体験を家族に伝えたり…

そういう積み重ねが、川西の  
プレイヤーを育てます！



今の生活で、簡単でもいいから無理なく  
できること。

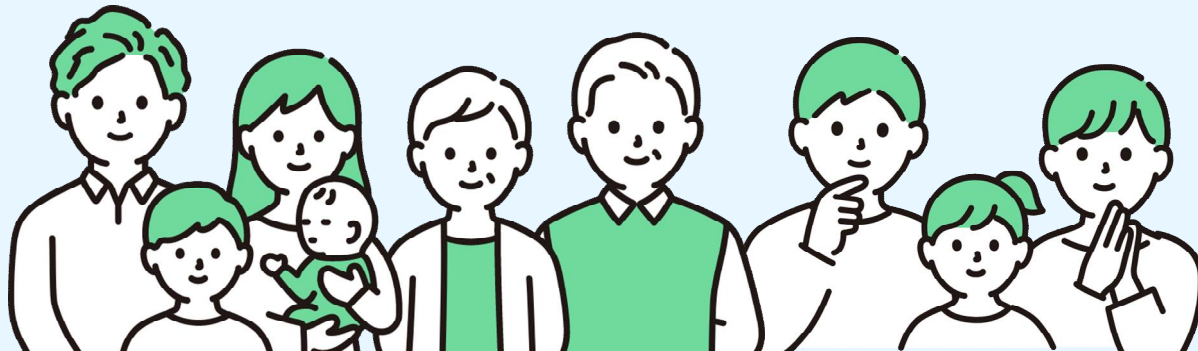
続かなくても良いので、まずはやってみる。  
そしてそれを、互いに応援しあえる…

そんなあたたかい雰囲気が生まれると  
素敵ですね！

# 新しい総合計画のキーワード

- みんなでつくる計画
- わかりやすい計画
- みんなで達成をめざす計画

ポイントは、  
「みんなで」



# 「総合計画」策定に関する主なスケジュール

ここに つながります

## 令和3（2021）年度

- アンケート調査
  - ・ まちの未来をかんがえるアンケート
  - ・ 市民実感調査

- 外部の有識者等で組織される総合計画審議会→3回実施し「総合計画策定方針」を作成

### ○新しい総合計画のコンセプト

- ・ みんなでつくる計画
- ・ わかりやすい計画
- ・ みんなで達成をめざす計画



## 令和4（2022）年度（予定含む）

- **市長と語る かわにしMeeting**
  - ・ 市長と市民の皆さんがまちのありたい姿について語り合い、思いを共有する場
  - ・ 市内14箇所で開催（手話通訳、ライブ配信有）

- 地域団体との懇話会
  - ・ 地域コミュニティの代表者等と市長が対話する場

- アンケート調査
  - ・ 市民実感調査
  - ・ 転出者アンケート



- 総合計画審議会
  - 4回実施、基本構想骨子案を作成

- **かわにしミライ会議**
  - ・ まちの未来像を共に描き、それを実現するための方策を市民の皆様で話し合う場

- まちづくりの情報収集、意見交換ができるWEBサイトを開設

## 令和5（2023）年度

かわにしミライ会議等をもとに、川西がめざす未来像や、その実現のため優先的に取り組む方策を整理し、「総合計画案」を策定

その後、総合計画審議会やパブリックコメント、議会での審議等を経て、「第6次川西市総合計画」を策定



## 令和6（2024）年度

「第6次川西市総合計画」がスタート。つくった後も、みんなで協力しながら未来像の実現に向けて取り組む



## 令和13（2031）年度

計画の最終年度。「第6次川西市総合計画」に掲げたまちの未来像をみんなで実現している



## 「市長と語る かわにしMeeting」でのお話



子どもたちが、就職などで市外に出てしまう…何とかして、そのまま住んでもらうための取組みが必要だと思います



私はUターン組。ここで近所のおっちゃん達に育ててもらったという記憶がある。子どもたちが「帰ってきたい」と思えるまちになればいいのかなと思います



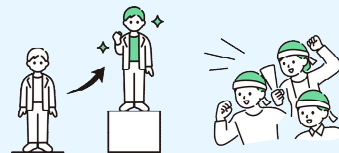
近所の公園は遊具も少ないし「○○禁止」の看板だらけ…正直、使いづらいです



近所の公園のルールは「大きな声を出してはいけません」…子どもがどうやったらのびのび遊べるか、親として気にしています

テーマ : みんなが笑顔になるために、川西がこれからどんなまちになったらいいと思いますか。  
また、あなた自身はどんなことをしていきたいですか。

20~30代のこれからバリバリやりたい人には、東京、場合によっては「世界で頑張れよ!」と言えるまちのほうが、僕はいいかなと思うんです



そして仰るように、帰ったらいつでも「おかえり」と言ってもらえるようなあたたかいまち、というのも、—— そうだそうだ、という皆さんの反応もあります。——  
すてきなご提案だったかなと思います

越田市長



公園には一定の使用ルールが必要ですが、これまでは近隣の生活環境を優先し「うるさい、危ない」等の苦情を受けるたび、市が「○○禁止」…としてきた歴史があります

ただ、これからは地域のみんなで公園のルールを決めていこうとしていて、今、大和地区で実証的に取り組んでいます!

越田市長



身近な公園がみんなにとって居心地のいい場所になるよう、当事者であるお子さんを含め、ぜひご協力をお願いします

## 「市長と語る かわにしMeeting」でのお話

私は難聴者です。災害時に避難先で補聴器の電池がなくなってしまったとき、情報が得られるのか不安です

今まで難聴ということをして隠して生きてきたし、自分で何とか解決しようと思っていました

私にできることとして、人とは違った視点から声を上げていくことも大事なのかな、と思っています



こうやって声を上げていただいたことが、本当にありがたいです。周りの人にとっては「そんなん言ったらええやん」ってことでも、大抵ためらってしまうし、それで課題が隠れて私たちに対応できない…という悪循環になってしまいがちです

当事者として「こういうことに困っているんだ」とか、同じような方とグループをつくって「こういうことをしませんか」と具体的なお話をしていただくと、お一人お一人の声が社会を動かすことにつながるのかなと思います

また、そういった動きを地域や行政や市民団体が応援してあげると、困っている人が困ったままで終わらないまちになるのかなと思います。本当にありがとうございます

越田市長



キセウなど能勢口周辺ばかり栄えている気がするので、うちの地域も再開発する時期に来ているのでは？

人生100年以上の時代に突入していますし、皆さんが健康で過ごせるよう、ここの駅前に大きな公園を造ることも考えていただきたいです



開発や誘致で重要なのは、そこが市の所有地ではない場合です。皆さんは「何でキセウをそんなに開発してるねん」と思われるかもしれませんが、元々キセウは皮革工場が何十社とあって、事業者の皆さんから「辞めるので再開発を一緒にやしませんか」というお話からスタートしました

ですので、やはり地域（所有者）の皆さんの「このままじゃあかんから、ここで〇〇するんだ」という、その機運こそが大切だと思いますので、そこはぜひ、地域の中でお話し合いをしていただきたいなと思います

越田市長

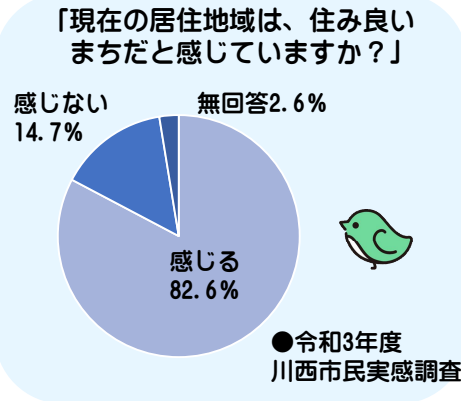


# 川西市って、こんなまち

50年以上前、大規模な住宅団地の開発が進んだことで、大阪や神戸市などのベッドタウンとして発展



南北に細長い地形で、**タツノオトシゴ**に例えられることも



清和源氏にちなんだお祭りがある



昼間は通学や仕事で市外に行っている人が多い



人口は平成17（2005）年の157,668人がピークで、以降はゆるやかに減少している



●国勢調査に基づく

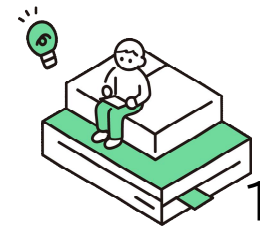
近年、30歳代女性と10歳未満の子の転入者数が、同年代の転出者数を上回っている



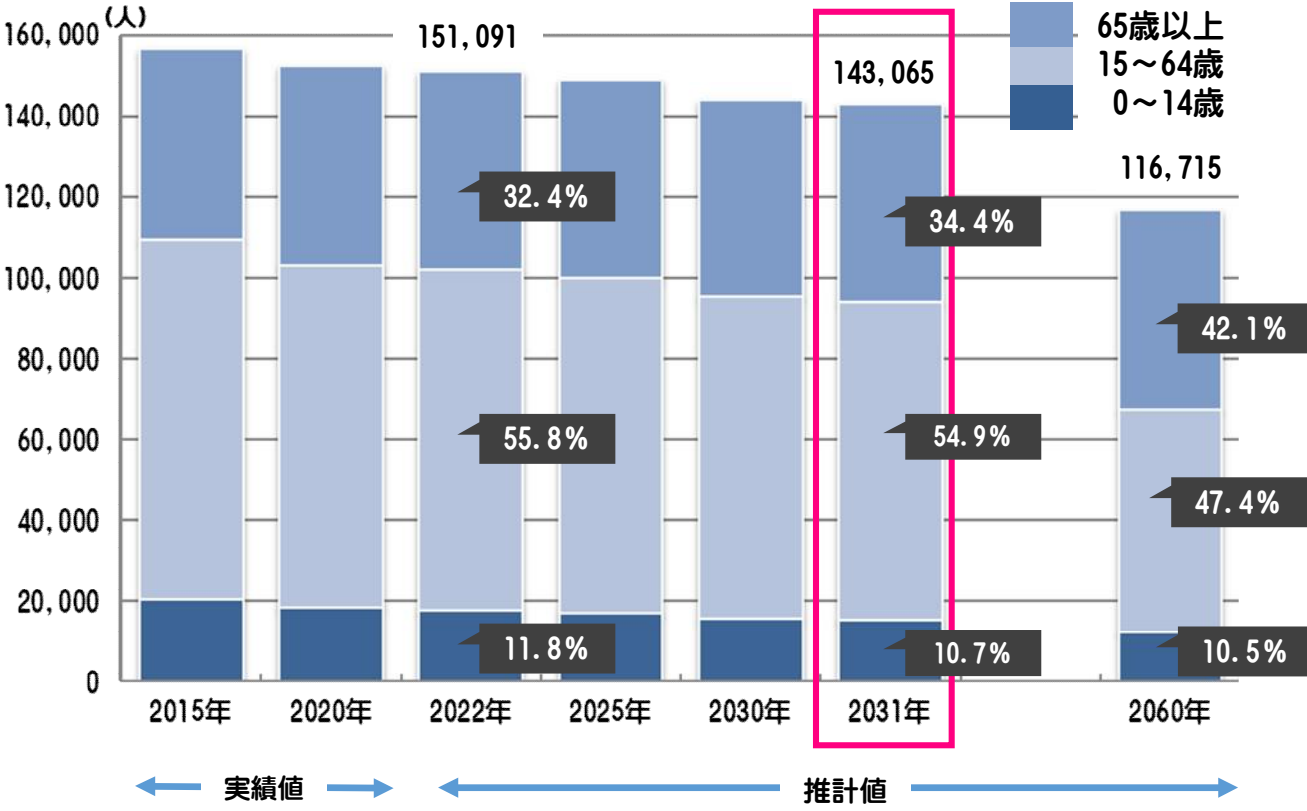
三ツ矢サイダーは川西が発祥の地！「三ツ矢」の名前も、清和源氏の祖である源満仲が由来



大規模宅地などを開発する際に独自の方法を考案。「川西方式」と呼ばれ全国のニュータウン開発のお手本に！



# 川西市の将来的な人口をシミュレーションしました



人は減るけれど、  
市民ニーズはどんどん  
多様化しています

川西というまちを維持し  
次の世代にバトンタッチする  
ためには、今の暮らし、行政  
サービスのあり方を変える  
必要があります

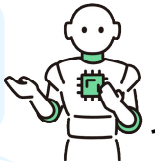
みんなにとって「当たり前」  
だったことも、大きく見直す  
時期にきているのです

10年前に今の暮らしを誰も  
想像できなかったように、新  
しいアイデアを持ち寄り、み  
んなで考えることが大切です



例えば...

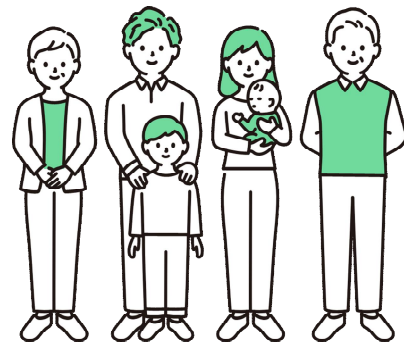
近いうち、ロボットが  
窓口立つミライがく  
るかも？



●令和4(2022)年10月1日時点の国勢調査をもとに政策創造課が推計  
※令和4年11月14日現在 暫定値

まちの形は、変えていかない  
といけない——

ただその中でも、変わらず、  
大切にしたい思いもあります



これまでの市民の皆さんとの取組みなどを  
経て、これからのまちづくりで大切にしたい  
思い＝「基本的な姿勢」を考えました

これは、あらゆる生活のミライを考える  
うえで、行政だけではなく、**皆さんと  
一緒に守っていきたい思い**でもあります



越田市長





# これからのまちづくりで大切にしたい、4つの基本姿勢

行政だけではなく、川西に暮らす皆さんと一緒に大切にしたいと考えている”基本的な姿勢（想い）”です。

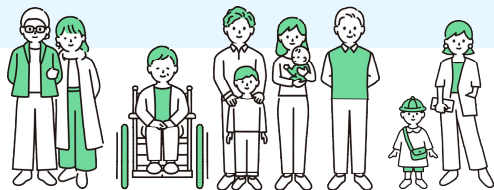
## (1) まず、子どもが幸せになります。

子どもたちの笑顔は、世代を超えたにぎわいや活力を地域にもたらします。笑顔あふれる子どもの成長を通じて、あらゆる市民が幸せを感じられるまちをめざします。



## (2) 人に寄り添い、お互いの個性を認め合います。

誰もが、地域の一員として誰かを支えたり、フォローできる役割を少しずつ持っています。各々のペースでまちに関わりながら互いを尊重し、多様な個性を認め合えるまちをめざします。



## (3) 未来に責任を持ち、持続可能なまちをめざします。

私たちは、このまちを未来の子どもたちにしっかりと引き継ぐ責任があります。そのために、人口減少社会や自然災害等を見据え、既存のまちのあり方を柔軟に見直していきます。



## (4) 日々の暮らしで感じられる幸せを大切にします。

1人ひとりに安らげる居場所や充実した時間があることで、このまちで過ごす時間がかけがえのない思い出になっていきます。「やってみたい」ことに自らチャレンジでき、それを応援しあえるあたたかいまちをめざします。



まちづくりって実は身近な話で、  
それぞれのペースで関わって  
いけたら良いんだね！



じゃあ今日の本題…



「かわにしミライ会議」  
最初はどんなことするの？



今日は、みんなで川西のミライをつくるために、  
誰がどんなことを実践していけばいいの  
か…それをグループごとに話し合います

まちづくりの難しい知識は必要ありません！

カードなどを使って、「楽しみながら」  
一緒に考えましょう



なるほど… 改めて考えると、川西の特徴や  
いいところってどんなものがあるかな？

じつは…川西市民は  
「わがまち自慢」が苦手?!

# 「市長と語る かわにしMeeting」では こんな声も…



川西って何もないんですよね…

知名度も低いし…

## そこで、元・川西市民に聞きました！

「今から思えば、川西のここが良かったな」と思うところは？



生まれてからずっと住んでいましたが、自然も豊かで静かで住みやすいまちでした。昔は田舎な感じでしたが、能勢口の周りにもお店が増え、田舎と都会がちょうどいいぐらいに合わさった所だと思います



市外に出た後、川西に戻って家を購入し、子育てしている同級生がたくさんいます。子育てするにはとてもいい環境なんだな、と改めて思いました



### 川西市での一番の思い出を教えてください

子どもが就園前の時期、パレットかわにしのプレイルームによく通いました。そこで出会った友達は今でも交流があり、宝物になっています



自然豊かな環境の中、毎日夫婦で散歩を兼ねた買い物に行っていました。カメラが趣味だったので、沢山撮影しました



●転出者アンケート（R4.12月実施）  
本市から令和3年4月1日～令和4年3月31日の期間に転出した方のうち、2,000名を対象に実施

ただいま集計中です



中央図書館によく行ってました。たくさん本がそろえてあり、見やすいので、お気に入りでした



小学校の給食で出てきた無花果ジャムが美味しかったです。今は中学校も給食制度になったみたいで、羨ましいなと思います



まちの良さって、暮らしていると意外と気づかない…？

川西のおもしろさや強みってなんだろう？みんなで話してみたら、何か見えてくるかも！





最後に…

今日は「〇〇会議」なんて堅そうな名前だけど、大丈夫！  
隣の人もしっかり緊張していると思いますし、何よりとても  
気軽な雰囲気なので、ぜひ、あなたの思いを聞かせてください

「かわにしミライ会議」の様子は、まちづくりの意見交換が  
できるWEBサイト「my grooveかわにし」でも紹介しているので、  
そちらも覗いてみてくださいね

そして、今日をきっかけに川西のミライを考え、サイトに書  
き込んだり、地域の取組みを知ったり…少しずつでいいので  
何かに取り組んでいただけたら、とてもうれしく思います

ワ.  
ク.  
ワ.  
ク.  
の  
あ  
る  
ほ  
う  
へ

